



【学校教育目標】自ら学び、仲間とともに夢の実現をめざして挑戦する子どもの育成

【自律】(自らを磨く)自ら課題を見つけ、解決の方向性や方法を考え、主体的に粘り強く問題解決に取り組む子

【協働】(関わる)対話や議論を通じて考え方の共通点や相違点を理解し、互いのよさを生かして協働する子

【創造】(未来を拓く)前向きな考え方や目標を持ち、よりよい社会や環境づくりに向けて意欲的に取り組む子

## 1学期の終業式を終えて

今日で1学期が終わりました。後半は早々に梅雨明けとなり、暑さ指数(WBGT)の高い日が続いて、プール学習までも中止にせざるを得ない日があったほどです。そんな中でも元気に校庭を駆け回る子がたくさんいて、子どもたちのもつパワーに圧倒される毎日でした。

さて、本日「終業式」を行ったわけですが、保護者の皆さんが終業式でイメージするものって何ですか？おそらく、学校長の長い話を思い浮かべる方もいらっしゃると思います。私も、話が長くならず、伝えたいことを明確にして話そうと心がけてはいるつもりですが、さて、子どもたちはどう感じているのでしょうか…。

今日の終業式では、「ありがとう」をテーマに1学期を振り返りました。皆さん「ありがとう」の反対の言葉が何かご存じでしょうか？ありがとうは「有り難し」が語源で、「めったにない」「珍しい」という意味があります。ですからその反対は「あたりまえ」ということになります。「親なんだから子どものご飯を作って当たり前」

「地域の人なんだから交通安全の見守りをしてくれて当たり前」「先生なんだから分かりやすく教えられて当たり前」といった考え方からは、「ありがとう」の感謝の気持ちは生まれませんよね。その背景にある努力や苦労や心配りには目が行かず、出てくるのはきっと不平不満ばかりになるのではないのでしょうか。

「ありがとう」という感謝の気持ちを積極的に伝えていくことで、相手の心も自分自身の心もあたたかくなり、家庭や学校、地域社会の中での人間関係が、きっと豊かになっていくはずですよ。そうした思いをもって、今日の終業式での話をさせていただきました。

これからも、「ありがとう」があふれる学校づくりを目指していきたいと思っています。



鶴の折り方を教えてくれてありがとう(1年生より)



体力テストのお手伝いありがとう(2年生より)



習字を丁寧に教えてくれてありがとう(3年生より)



社会科見学のお弁当ありがとう(4年生より)



安全を見守ってくれてありがとう(5年生より)



野菜を買ってくれてありがとう(たんぼぼ学級より)



プール掃除を手伝ってくれた様々な方々、ありがとうございました!(6年生より)

## 夏休み以降の主な行事予定

- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| ○ 7月22日(火)~25日(金)…個人懇談会 | ○ 9月1日(月)…始業式  |
| ○ 8月6日(水) …出校日(平和学習)    | ○ 9月2日(火)…給食開始 |
| ○ 8月12日(火)~15日(金)…学校閉庁日 |                |
| ○ 8月25日(月) …出校日         |                |